

- (1) 出展社名 (株式会社住化分析センター)
- (2) 会場名 ( A ) 会場
- (3) 発表時間帯 (13:00~13:30)
- (4) タイトル

### 事業のグローバル化と各国ルールに従った SDS・ラベル表示の重要性について

#### (5) サマリー

事業の海外展開を円滑に進める上で、製品の SDS 作成・分類表示を的確に行うことは極めて重要です。国内や欧米各国はもとよりアジア・アセアン地域で新たなルールが施行されたこともあり、更新を含む作業の内容が益々複雑化しています。ここでは各国ルールの違いを概説し、包括的な対応の重要性を説明します。

【名 称】化学物質管理ミーティング 2017  
~Chemical Substance Management Meeting 2017~  
【会 期】2017 年 8 月 24 日 (木)・25 日 (金) の 2 日間 【時 間】9:30~17:30  
【会 場】パシフィコ横浜 ホール C (横浜市西区みなとみらい 1-1-1)  
【参加費】事前登録者・案内状持参者：無料 (当日参加者：有料 1,000 円 (税込))  
【主 催】株式会社化学工業日報社  
【後 援】経済産業省、厚生労働省、環境省、神奈川県、横浜市、川崎市、  
一般社団法人産業環境管理協会、 独立行政法人製品評価技術基盤機構、  
中央労働災害防止協会、 一般社団法人日本化学工業協会、  
一般社団法人日本化学品輸出入協会、 一般社団法人日本化学物質安全・情報センター、  
公益社団法人日本作業環境測定協会 (50 音順)